

安全衛生講演会

「熊本地震の被害 ～現場の事例紹介～」

熊本地震により、熊本大学の各研究室に大きな被害が発生した。傾向としては、高層階になるほど被害は大きかった。本日は、演者が管理している、主に9階に設置された共同利用施設における被害状況について、皆様と同じ現場目線で事例紹介する。地震は来るものと考えて準備しておかないと、皆様の研究室でも同じような被害が出てしまう可能性がある。宮崎大学の各部署で地震対策をどのように措置するかを検討し、被害を最小限に抑えることができるよう、取り組みを実施するための良いきっかけにしたいと考えている。



講 師

高 棕 光 博

熊本大学生命資源研究・支援センター
技術専門職員

日時・会場：

平成29年2月3日(金)

15時～16時 農学部講義棟L206教室

17時～18時 医学部臨床講義室205教室

問合先:安全衛生保健管理室 電話0985-58-7788